

実施日
2020
8/1
(SAT)

時間
10:00-12:00

天気
晴れ

参加人数
28
人

保全活動日記

信太山丘陵里山自然公園では、多様性の高い三次草原の復元をめざして環境保全活動に取り組んでいます。今年初めての保全活動がコロナ禍の中、地元の高校生も参加して草刈りが行われました。梅雨明けの夏の強い日差しの中、うっそうと伸びた草を刈り取り広々とした草原になりました。



信太山丘陵市有地全体位置図



午前：南西側草原エリアの草刈り
ヒヨドリバナの苗植え



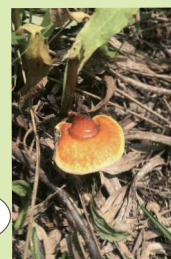
ヒヨドリバナの苗植え



草刈り前



草刈り後



マンネンダケ

【8月の植物】



ヤブラン



オトギリソウ

【新型コロナウイルス感染防止対策を行いました】



体温チェックもしっかりと

手洗い水も設置



高校生のみなさんも頑張ってくれました！

午後：保全活動ミーティング



今後の活動計画について

- ・ 枯れた竹林の今後の管理について
- ・ 駐車場北側道づくり
- ・ 湿地管理（11月ごろ）、奥池管理（8月ごろ）
- ・ 信太山里山講座をオンラインで実施予定

【里山 トピックス】



ムラクモカレハ (蛾)

10センチ近くになる毛虫で、中国・インドからマレーシアにかけて分布していますが、ここ和泉市で2002年に確認された新しい外来種です。「ここが自衛隊の基地だったことが関係してここに住み着いたのかもしれませんがね」というお話をいただきました。



【8/1 保全活動参加者にアンケートを実施・回答結果速報】

アンケート対象・保全活動参加者 22人 (男性16人、女性6人) 10代～70代

①仮設トイレがない時の活動時の状況について

- ・活動中不安だった 18人
- ・活動中水分を控えるようにしていた 10人
- ・徒歩10分かかる鶴山台公園のトイレを使用していた8人
- ・我慢していた14人

②仮設トイレ設置を利用した感想

- ・不快感はない 18人
- ・目隠し(仕切り)がないので、用をためらった2人
- ・男女で分けていない1人

③今後、常設置や手洗い場の確保を希望21人



ジャノメチョウ



キリギリス (メス)



ツマグロヒョウモン (メス)



コムスジ



オオシオカラトンボ



ニホンアカガエル

* 信太山丘陵里山自然公園 環境保全活動等にかかる新型コロナウイルス感染防止対策

- 三密(密閉、密集、密接)を避けること。
- 原則として、マスクを着用すること
ただし、熱中症対策に配慮し、「水分」をこまめにとり、「塩分」をほどよくとること。
また活動中に苦しくなった場合はマスクを外して活動する、または休憩すること。
- 必ず軍手を着用し、活動前・後の必要に応じて、準備したアルコール等の除菌液・シートにより手の消毒を行うこと。
- 草刈機、カマ、剪定鋏などの道具や拡声器など、他の人が触れる可能性のある物には除菌シートにより消毒を行った後、再度使用するよう心掛けること。
- 新型コロナウイルス感染症の症状の疑いがある時、或いは体調がすぐれず、咳やくしゃみ、発熱がある時は活動に参加しないこと。

【里山の生きもの紹介】



▼「信太山丘陵里山自然公園」についての詳しい情報は、市のホームページをご覧ください。

＼以下のワードで検索／

信太山丘陵里山自然公園

検索

＼QRコードで読み取り／

